

広報
3 月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東 3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 赤染清康
編集 広報部



「渡月橋と桜」

〈 主 な 内 容 〉

時の視点

古紙市況及び製品市況

直納部副部長 齋藤浩二

2

江墨支部 新年会

江墨支部長 山口勝弘

10

時の話題

第13回 合同新年会

事務局

3~5

東京返本加工協同組合 新年会開催

事務局

5~6

紙器組合との懇談会

6~8

集荷部 新年会

集荷部部長 長井義人

8

青年部 研修会

東京製本二世連合会様との合同研修会

荒川支部 清水朋子

8~9

支部便り

城南支部 新年会旅行

城南支部 土井宏信

9~10

組合員の広場

小さい子供に携帯を持たせることについて

青年部幹事長 田中淳一

10~11

支部スケジュール

11~12

お知らせ

「4月会議・催事予定」「古紙価格」「社名変更」「訃報」

12

組合事業紹介

事業部

12~13

共同購入についてのお知らせ

共同購入委員会

13

会議概要〔1月・2月〕

13~18

編集後記

広報部副部長 高橋宏明

18

広告

19~24

時の視点

古紙市況及び製品市況



直納部副部長

齋藤浩二

昨年から予測していた事がまさに現実となった。ダンボールは国内メーカーの二極化が鮮明となり、一方ではフル生産、他方では製品在庫の多さから、操短、購入停止が継続されている。また、新聞用紙は西日本メーカーによる生産停止の影響で、四国のメーカーが仕入制限をかけたため、一気にプレミアム価格が下落した。雑誌についても3月以降が発生期になると、輸出については相も変わらず中国の白板メーカーの販売不振が続き、中国政府の金融緩和にも拘らず信用不安が収まらない事もあり、市場は下げの方向に向かっている。

このように市況が一転した為、問屋業界は集荷業者に対して仕入価格の調整に入った。しかし、この問題はただ単価を下げる事ではなく、集荷業者に対してどの様な配慮をするかが問題であり、問屋の対応が問われている。

今後の仕入価格はプレミアム価格の下落でオフィシャル価格に近づくと思われるが、ただ価格調整でいいという問題ではない。今までは発生減をプレミアム価格で補ってきたが、これからは小さくなるパイを取り合うか、それとも集直が連携して事業を行っていくかの二者択一で

ある。どちらにしても時間だけは過ぎていく。これからが一番大事で、よほど集直が知恵を出し合わないで事業の継続はないと思われる。ただ単に発生減だから商いが大変と言っているような場合ではない。

数年前からすべて自分で回収することに重点を置く業者、市場のパイを狙って関東へ出店する地方の業者、我々の業界ではない新規参入業者等、今まででは考えられない業者が現れている。その中で集荷業者は、どのように次の世代へ事業を継続すべきか問われる時代になった事は確かである。勿論、そんなことはすでに織り込み済みという人もいるかもしれないが、まだ暗中模索の人もいると思う。むしろそういう方々と共に知恵を出し合い乗り切る方策を探るのが、これからの組合の課題ではないか。

一番予測される事は、このままで行くと集荷の組合員の減少する事が組合として直近の課題となる。それは問屋の存続につながる問題でもある。選択肢は一つ。それは互いに生き残りをかけた連携しかない。

我々業界の現状は、かつてスーパーマーケットが出現した時と類似しているように思える。スーパーマーケットが出店すると、そのあたりの商店街はあっというまにシャッター通りになった。今では身近なコンビニだけがそのグループ全体の収益を支えている現状をみると、何と馬鹿げた話だと思う。

ニーチェ曰く「樹木にとって最も大切なのは何かと問うたら、それは果実だと誰もが答えるだろう。しかし、実際には種なのだ。」。業界にはそれぞれ大きな役割がある、その中で集荷はまさに「種」そのものであると私は思う。これからの多難な時こそ、現状をチャンスと受け止め、それに向けて揺るがない信条と将来に向けてのビジョンを探り続ける事が業界の発展になると信じる者である。

時の話題

第13回 合同新年会

事務局

平成28年1月16日（土）に、東京都製紙原料協同組合の第13回合同新年会が上野・精養軒で開会されました。

高橋足立支部長の司会により会が進行され、当組合の赤染理事長より新年の挨拶がありました。



赤染理事長挨拶

次に来賓の方々から新年のご挨拶を頂戴いたしました。

初めに、当組合顧問で衆議院議員の松原仁様。同じく当組合顧問の東京都議会議員 前議長 高島直樹様。続いて経済産業省製造産業局紙業服飾品課課長 渡邊政嘉様。東京都産業労働局商工部経営支援課課長 片山和也様。途中より今回、初参加の参議院議員中川雅治様。以上の皆様からご挨拶を頂きました。

そして、司会者からその他、関係団体、関係会社のご来賓のご紹介がなされました。



衆議院議員 松原 仁 様



参議院議員 中川雅治 様



東京都議会議員 前議長 高島直樹 様



経済産業省製造産業局紙業服飾品課
課長 渡邊政嘉様 様



東京都産業労働局商工部経営支援課
課長 片山 和也 様

次に（公財）古紙再生促進センター関東地区委員会委員長 田口満様に声高々に乾杯のご発声をして頂きました。



(公財) 古紙再生促進センター関東地区委員会
委員長 田口 満 様

歓談中に本日のスペシャルアトラクションといまして「湯島天神白梅太鼓」のご披露がありました。汗が飛び散るほどの激しい動きと迫力に、会場はステージに釘付けとなるほどでした。



その後に毎年恒例の支部対抗カラオケ大会が青年部の司会進行で始まりました。優勝は何と、江墨支部の山口支部長でした。そして、東京都製本工業組合の大野理事長が2位を獲得しました。3位までの方には、獲得景品に副賞として広報で紹介しました段ボールを使ったスマートホン用スピーカーが贈呈されました。



宴会の終盤では、昨年の役員改選後に組合活動の中心となる正副理事長、専務理事、業務部長が赤染理事長から紹介されました。各業務部長は次の通りです。6名全員常任理事 *敬称略
総務部長「坂内大介」、直納部長「上田晴健」
集荷部長「長井義人」、広報部長「清水弘允」
事業部長「山口勝弘」、青年部長「高橋宏明」



宴席も盛り上がる中、中締めは関東製紙原料直納商工組合理事長 大久保信隆様にお願いしました。

ステージ上に支部長全員が揃ったところで、中央支部の小森支部長が閉会の辞を述べ閉幕となりました。



東京返本加工協同組合 新年会開催

事務局

平成28年1月26日(火) 上野・東天紅6階『ルナホール』に於いて東京返本加工協同組合新年会が開催されました。

当日は、東京都製紙原料協同組合 理事長 赤染清康様、日本出版販売株式会社 取締役会長 古屋文明様をはじめ、出版共同流通株式会社の幹部の方々、ご来賓、組合員、職員合わせ総勢53名の方々にご出席頂き、盛大に開催されました。



式の冒頭、主催者を代表して工藤理事長が挨拶にたち、今年は新年早々「株の乱高下」や「原油安」等、波乱の幕開けとなった産業経済界にも触れ、干支と申年の逸話をもとに「猿も木から落ちる」という例えもありますが、実は続きがあり「また登る」と続くんです、とオチを披露されました。そして、業界においては引続き厳しい環境下がありますが、申年の今年も皆様のご支援ご協力を賜りながら力を合わせて、東京返本加工も同様に「登る年」にしていきたいと結び、決意を述べられました。

続いてご来賓を代表して、日本出版販売株式会社 取締役会長 兼 出版共同流通株式会社 代表取締役会長 古屋文明様より年末年始の書店店頭は好調であったものの昨年度は書籍雑誌を取り巻く出版界の状況は大変厳しい年であった、とお話がありました。また、取次業界に於いては昨年度から継続される厳しい状況や同業他社の動向と協業拡大の進捗についても述べられ、業界としての利益確保への取組みに皆様の御協力をお願いします、と話されました。



続いて東京都製紙原料協同組合 理事長 赤染清康様より日本を取り巻く厳しい経済環境や不透明感について触れながら、古紙業界が抱える課題や外的要因への備として「信頼される仕事をきっちりこなし、絆を強固にしていきたい」とお話がありました。また、今年は申年、何とか「伸びる年」になってもらいたいと抱負を述べられました。

来賓ご挨拶の後、日本出版販売株式会社 物流担当取締役 高田 誠様より出版物が減少傾向の中、雑誌においてはもっと元気が出るよう取組みたいとのご挨拶と共に乾杯のご発声があり、和気藹々の中、懇親会が開宴しました。

宴中、司会者より出版共同流通(株)代表取締役社長 中山 剛様をはじめご来賓の皆様が壇上にてご紹介され、皆様から自己紹介と共に当組合への激励とご協力お願いのご挨拶が述べられました。



そして、引き続き、余興として「新春ビンゴゲーム大会」が行われ、出席者の中から大勢の方々が当選し、当選者は満面の笑顔で賞品を受け取られ、皆様から盛大な拍手がおくられていました。



立食形式の各テーブルでは、大きな輪がいくつもでき笑い声が絶えない中、余興が終演し、宴たけなわの中、齋藤副理事長の中締め挨拶をもって 19時45分お開きとなりました。

お忙しい中、懇親会にご出席を賜りました皆々様、誠にありがとうございました。

皆様のご協力に感謝申し上げます。



紙器組合との懇談会

[平成28年2月15日(月)午後5時30分～]
於) 上野・精養軒

出席者：紙器組合 8 名(東京紙器工業組合 1 名・
東京都紙器工業協同組合 7 名)
東京都製紙原料協同組合 10 名

代表者の挨拶

赤染理事長 (東京都製紙原料協同組合)

年が明けてから原油安、株安、円高と世界経済、中国経済が急速に変化しております。特に私ども古紙業界は、円高になると輸出面で大きな影響が出ます。輸出市況に連動して国内の洋紙メーカーは、価格を変えてきます。このところ、板紙メーカーを中心に古紙の入荷が増え、満杯状態の所が多くなっています。市況が弱くなると品質面でのクレームも増えてきます。古紙価格が下がると、紙器関係の会社様から回収する古紙の価格にも影

響が出てしまいます。お互いの組合が一致団結して、知恵を出し合い、この事態を乗り切れるよう努力していきたいと思っておりますので、本日は宜しくお願い致します。

多根理事長（東京都紙器工業協同組合）

正月の三が日は素晴らしい天気だったが、それ以後、経済を含めて社会情勢が悪くなり、株も安くなっております。我々、紙器業界が元気になれば、製紙原料業界も元気になると思います。皆さんと協力しながら、この状況が良くなるよう頑張っていきたいと思っております。本日は宜しくお願い致します。

古紙業界の現状

古紙全般と産業古紙について：

上田直納部長（東京都製紙原料協同組合）

昨年後半から輸出価格が下落。理由は、中国の景気減退によるもの。輸出マーケットは新聞、雑誌、段ボールが大半を占めている。段ボールは弱含みが長引きそうに思われる。

雑誌の発生は非常に落ちている。出版のマーケットは20年前と比較すると4割近く下がっている。回収古紙は家庭等で分けるため禁忌品が混じりやすい。

産業古紙は海外での販路は狭い。しかし、品質は安定しているので日本の古紙は世界一と言われている。発生元がハッキリしている事が多いので禁忌品が混じりにくい。発生が少なく品質が良いので、今後も価格面では極端には下がらないのではないかとと思われる。

集荷業者について：

近藤（昌）副理事長（東京都製紙原料協同組合）

発生が悪い。今年は出だし良いかと思われたが、すぐに悪くなり困っている。3月は繁忙期で製本

関係も忙しいので期待している。紙器関係では抜き屋さんが多く、以前は、まとまった量の古紙回収が出来たが、今は1トンを超えるような少ない量の所が多くなっている。現在、4トントラックを使用しているが、これからは大きなトラックがいらないのではないかとと思うほど回収量が減っている。発生が少ないので、せめて価格面だけでも下がらないよう祈っている。



紙器業界の現況

仕事内容について①：

多根理事長・（有）丸二〔東京都紙器工業協同組合〕

24年前から、はり箱を扱っている。二代目で現在は厩橋を渡った墨田区で仕事をしている。一代目の頃は、主に小物の玩具のはり箱を多く取り扱っていた。当時は、ダースやグロス単位でアメリカへ輸出をしていた。束ねるには紙ひもを使っていた。以前は、のりを使い手作業で貼っていた。今は、ほとんど機械作業で行っている。簡単な箱は機械で出来るが、手の込んだ物は手作業が加わる。後継者不足で同業者が減っている、その分の注文が入ってくる。会社では品質の良い物を作るようにしている。現在は多品目、小ロットで高級な物が増えてきた。取扱品はお菓子箱からIT関連の箱類と様々な物を扱っている。

仕事内容について②：

渡辺直喜・王子段ボール（株）

〔東京都紙器工業協同組合〕

王子製紙とは関係なく王子駅の近くにある段ボール会社です。もともとは商業印刷屋だったがマーケット縮小のため、3年半前に王子段ボールと一緒に。分別を始めたのは昨年の7月からです。前は、分別をしないで段ボール以外は廃棄していました。現在は、東京協組の組合員が回収をしている。売り上げは3年半前と比べると15%以上落ちてしまったが、分別をすると働いている人間のモラルが変わる。分別は資源ゴミという意識を持つ事と、多少でもお金になり有り難い事である。

その他 分別について

① **J-BRAND** (東京都製紙原料協同組合)
東京協組が加入している全原連では、日本の古紙のブランド化を行っています。J-BRANDと言う業界内の認定制度ですが、一定の条件を満たした古紙ヤードは、J-BRANDのラベルを貼付して製紙メーカーへ出荷する事が出来ます。全体で80%の実施を目指しており、現在は全国で50%ほどが実施しています。実施が80%近くになれば、輸出する古紙について日本の古紙の品質面での良さや差別化が図れます。

② **禁忌品** (東京都製紙原料協同組合)
昇華転写紙や感熱発泡紙は製品に大きなダメージを与えるので混入には気をつけて欲しい。

集荷部 新年会

集荷部部長 長井義人

平成28年2月19日(金)に新宿江戸川橋の鮎やなぎで集荷部の新年会を開催しました。

新年会は集荷部委員13名と来賓5名で合計18名の参加となりました。司会は鈴木副部長に進行して頂きました。集荷部長である私が挨拶し集荷の古紙の取り扱い量が年々少ない。今年も厳しい年となる話をしました。

続いて坂田副理事長から挨拶を頂き、斉藤直納副部長に古紙の市況について話してもらった後、乾杯のご発声を頂きました。

楽しくお酒も進み、美味しい料理に舌包をうち、あっという間に時間が過ぎて近藤昌和副理事長に中締めをしていただきました。

ご来賓の方々、集荷部委員の方々、新年会に出席頂き有難うございました。今後も集荷部委員の方々が多く出席していただくようお願い致します。



青年部 研修会

東京製本二世連合会との合同研修会

荒川支部 清水朋子

2月16日(火)、東京製本二世連合会との合同研修で埼玉県三芳町の石坂産業株式会社の工場見学を行いました。(参加人数:19名)

工場見学の予約を取るのにも苦労するほど、日本全国からいま注目されておられる建築廃材に特化した産業廃棄物処理の企業(中間処理のみ)です。

今回印象に残ったことは、土砂系混合廃棄物（ミンチゴミ）をリサイクルを経て有価物にする技術的側面もさることながら、同社の企業方針と人材育成への取組です。

昨今、CSR（企業の社会的責任）という言葉があります、石坂産業では業務内容や作業工程を一般へ開放し「見える化」を徹底的に行う事により、あわや廃業に追い込まれるかと思われるほど、地元にも忌み嫌われた産廃業の理解を求める姿勢には妥協は見えませんでした。

半日の工場見学の間、それぞれの役割で案内人が変わります。ユニークなのはメインの付添となる案内人（女性）は入社して数か月の新人が受け持つとの事。「人前に出て伝える力」を持たせるためだそうです。また「みられる力」は、異なる視点を生み我々が気づかない所があぶり出され、そしてそれを楽しみにしている、とのお話がありました。

社員を育てるのは、会社という単体だけでなく、お客様また工場見学に来られる第三者の「見る力」を最大限に活用することで、自社の強みにしている。それを言い切れる同社の人材育成への自信が見て取れました。

今回は石坂産業の基本的な見学プログラムに則り半日をかけ、中間処理を行うプラントだけでなく東京ドーム3.7個分を誇り敷地の87%を占める「くぬぎの森」というパワースポットに行きました。地産地消を目的とした、「寄り道の駅」、そして同社のアミューズメント的要素が集結した「三富今昔語りべ館」では、参加者がわいわいと足湯を楽しみました。同社が大切にしている地域性をふんだんに盛り込んだ多種にわたる内容の工場見学でした。

特に、「くぬぎの森」では生憎訪問が冬でしたが、時期を越せば春の訪れを告げる花々が咲き乱れ見学者を魅了するに違いありません。子供も多く訪

れると聞きました。子供は将来の顧客です。石坂産業が考える人材育成は次世代に確実にバトンタッチされるための準備を怠りません。次回訪問のチャンスがあれば、同社社長石坂典子氏のお話を是非お伺い出来ればと思っております。



支 部 便 り

城南支部 新年会旅行

城南支部 土井宏信

平成28年2月6日（土）、7日（日）、我々、城南支部は毎年恒例の新年会旅行を湯河原温泉“ニューウェルシティ湯河原”にて行いました。参加人数は8名と少なかったですが、大いに盛り上がりました。

まず、東京駅に集合し、特急踊り子号へ乗り込んだ途端、発車のベルが鳴るのが先かビールをつぎ合うのが先かという感じで宴会スタートです。昨年を振り返りながら、業界の事、またそうでない事など、各地域の意見交換、情報交換が行われました。あっという間に湯河原駅に到着し、各自温泉を楽しんだ後はメインの宴会が始まりました。おいしい料理、お酒に舌鼓を打ちながら、より親睦も深まり、有意義な新年会となりました。

気心知れた仲間との旅行はリラックスでき、またストレス発散の良い機会だと思います。私も恥ずかしながら、楽しすぎて、2次会以降の記憶があまり（全く？）ございません。

帰りの踊り子号の中でも話が絶えず、次回の旅行の話などで盛り上がり、楽しい会を締めくくりました。

今回はとても若い幹事が、初めての支部旅行にも関わらず、すごく頑張ってくださり、大成功の旅行になりました。



江墨支部 新年会

江墨支部長 山口勝弘

江墨支部新年会は2月20日の土曜日午後6時半よりいつも支部会で使っている錦糸町の鮭・活魚「うさ美」にて、奥様方も含め15名とリバーアップのコンパニオン3名の参加で行われました。残念だったのは、近藤副理事長ご夫妻、(有)那須野興業の奥様、リバーアップのお姉さん1名(当日、体調不良により急遽)がお見えに成れなかったことです。

木内幹事長の開会の言葉に続き、私の拙い市況報告等々の話のあと(有)石橋商店社長の乾杯で宴会が始まりました。

我々江墨支部の新年会は日頃の感謝も込めて、奥様同伴が恒例になっていますが、今年もお元気

そうな顔ぶれに心が和む瞬間でした。そんな奥様方も日頃の家事から解放され、美味しい料理に舌鼓を打ちながら和やかに近況報告などいろいろな話で親睦を深めていました。

今年の支部懇親旅行に奥様同伴で石川県の加賀屋(旅行先候補)へ行くという案が持ち上がり、奥様方も含め大変盛り上がっていました。日頃の労をねぎらう意味でも、とても良い案だと思いました。

会の方も楽しい時間はあっという間に経過するもので、最後に金山理事の挨拶と3本締めで、お開きとなりました。

と、なるどころでしたが、私と木内幹事長ふたり共がうっかりしていて恒例になっている奥様方お楽しみのお年玉の支給を忘れており「大事なものを頂かないと帰れないわ」と指摘を受け(笑)、慌ててお配りしました。最後に皆さんのとても素敵な笑顔で解散となりました。

今年一年も、和気あいあいと楽しい支部会である事に心がけ、皆さんが出席したくなるような雰囲気づくりに励みたいと思います。

組合員の広場

小さい子供に携帯を持たせることについて

青年部幹事長 田中淳一

私は、自分の子供を学区外の小学校に通わせた為、小学校の低学年の時よりキッズ携帯を持たせていました。

学校では、基本禁止らしく学区外通学の為、色々な約束の上許可をもらいました。世間からは甘やかせ過ぎや心配し過ぎなどの声を聞きますが同じ

日本ですが治安の良い所、悪い所があると思います。小学生の携帯保有分布図を調べると都市部で所有率が高く地方で少ない様で 2015 年度の小学 6 年生のスマホや携帯電話所有率の全国平均は、58.0%で、最も所有率が高いのは東京都で 68.1%、やはり東京や大阪など都市部で多い。一方、最も所有率が低いのは秋田県 43.1%、そのデータからなのか都市部の性犯罪認知件数が多く大阪府で 151 件。

一方、最も少ないのは秋田県で 18 件だそうです。秋田県は治安も良く食べ物も美味しいし、いいですね。

治安、それだけで携帯を持たせている訳ではなく所有率が高いところは人口密度・核家族・アパート・専業主婦・長時間通勤という都市型社会などにも原因があるのでしょう。

私が子供の頃には、考えもつかなかったですが、これだけ小さいうちスマホや携帯を持たせていると、電子化が当たり前になり紙ベースの需要が減りいずれ物理的印刷物は勿論、荷物の承認や署名ありとあらゆる取引が「クラウド契約」によってアクティブになっていくと思われます。

紙自体は無くならないと思うが何年後かには、間違いなく少なくなる物の一つになりそうで、この業界も危機感を覚えますが…

携帯電話を持たせる一つとして、子供の安全を確保するアイテムだけでなく利用時間などルールを作り、会話や一緒に遊ぶ等色々ある親子のコミュニケーションの一つとしても使っていければいいと思っています。

♪ことわざミニ知識♪

「鴨が葱を背負って来る」

鴨が葱まで背負ってわざわざやって来たので、すぐに鴨鍋が食べられるという意味。

相手の行動があまりにもこちらの思惑通りで、こんな好都合はないという状況。

しかし単純に喜んでいて、実は自分がその葱を背負っている鴨かも知れませんよ。

支部スケジュール

千代田支部

支部総会 4月 6日(水)(株) 齋藤商店

支部会 5月13日(金) 菜の花

支部会 6月10日(金) 菜の花

中央支部

支部会 4月 8日(金) きくち

文京支部

支部会 4月18日(月) すし常本店

総 会 5月28日(土)～29日(日)

場所未定

台東支部

総 会 5月 日にちと場所は未定

荒川支部

総 会 4月 9日(土) 伊豆栄梅川亭

足立支部

総 会 4月10日(日)～11日(月)

鬼怒川

山手支部

総 会 4 月 1 6 日 (土) 鮎やなぎ
支部会 5 月は休会

城南支部

総 会 5 月 1 4 日 (土) 場所未定

城北支部

総 会 4 月 1 2 日 (火) 組合会議室
支部会 5 月 休会

◎第 6 0 回 通常総会**第 5 4 回永年勤続従業員表彰**

期日：平成 2 8 年 5 月 2 3 日 (月)

場所：上野精養軒

時間：総会 午後 4 時 1 0 分より

永年勤続従業員表彰 午後 5 時 1 0 分

お 知 ら せ**〔4 月会議・催事予定〕**

4 月 5 日 (火) 共販輸出検討委員会 (pm4:00～)

〃 常任理事会 (pm4:30)

理事会 (pm5:30～) 組合会議室

4 月 1 4 日 (木) 清風会ゴルフコンペ

茨城県「阿見ゴルフクラブ」

〃 会計監査 (pm5:00～)

組合会議室

4 月 2 1 日 (木) 古紙センター関東地区委員会

(pm2:00～) センター会議室

4 月 2 7 日 (水) 古紙センター業務委員会

(pm2:15～) センター会議室

〃 全原連役員会 (pm3:15～)

センター会議室

〔古紙価格〕**〔東資協の古紙 4 品の標準売値〕**

平成 28 年 2 月 9 日現在

新 聞 9 円～12 円 (横ばい)

雑 誌 7 円～10 円 (横ばい)

段ボール 9 円～11 円 (横ばい)

〔社名変更〕

文京支部：有限会社 倉友紙業

平成 2 8 年 4 月 1 日より→ 株式会社クラトモ

新電話 03-6906-5667 新FAX 03-6906-5865

住所は変更なし

〔訃報〕

荒川支部：(株)齊藤久七商店の代表者 齋藤順孝様 (享年 84) が平成 2 7 年 11 月 26 日にご逝去されました。

足立支部：(株)長村紙興の代表者 長村久道 様 (享年 84) が平成 27 年 12 月 1 日にご逝去されました。

城南支部：(株)平松商店の代表者 平松邦明 様のご尊父 (享年 82) が平成 27 年 12 月 3 日にご逝去されました。

＊掲載が遅れました事、深くお詫び申し上げます。

組合事業紹介 (事業部)**(都市近代化推進事業協同組合)****① E T C カード**

指定の高速道路が割引運行出来ます。そして、**首都高速が割引で利用出来る事になりました。**

(ご利用の場合は新しいカード作成が必要です)

ポイント可の高速道路でポイントが貯まると、その**ポイント分が無料走行**で使えます。

②ガソリンカード

当組合で人気の事業のひとつです。

全国平均と比べハイオク・レギュラーガソリンが約 3 円、軽油が 9 円ほど安く購入できます。

共同購入についてのお知らせ

プレス機のオイル交換について

共同購入委員会

組合を通じて通常より格安での交換が可能となります。

実施した事業所の話では、処理のスピードや細かな対応について高い評判を頂いております。

見積もりを取って比較した結果を見て頂けると分かりますが、**1,000リッターのオイル交換で約 5 万円近い差が出ております。**

どうぞこの機会に是非、ご利用くださいますようお願い致します。

手続きは簡単です。組合にご連絡いただき「プレス機オイル交換申込書」を受取り、必要事項をご記入し組合宛てにお送り下さい。交換時のレートは 2 ヶ月に 1 度変更されます。尚、給油条件により追加金が発生する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ETCカード・ガソリンカード・プレス機オイル交換のお申込みは、組合事務局までご連絡ください。
東京都製紙原料協同組合 ☎ 03 - 3831-7980

会 議 概 要 [1 月・2 月]

1 月度定例理事会

[平成 28 年 1 月 7 日 (木)]

出席理事 24 名・監事 0 名 於) 組合会議室

赤染理事長挨拶

あけましておめでとうございます。気候的には温暖ですが、経済その他で混沌とした状態になっています。北朝鮮の水爆実験、円高、株価が値下がりしており、特に中国上海の株価が一時的に取引停止という状態となり、先行き心配な状況です。古紙は裾物、上物と共に足りない状況ですが、今後の中国経済の悪化により輸出に大きく影響が出る可能性があり心配されるところです。家庭紙原料の引き合いはメーカーによりバラつきがあります。日本のトイレット・ペーパーの幅は世界一広い。環境団体では欧米並みに狭くした方がいいのではないかとの意見も出ています。今後も色々な状況が出てくると思われますが、東京協組は一致団結して対処していきたいと思います。

[各部報告]

[総務部]

協議事項の中で、組合会館の外壁補修工事の見積書の件で討議した。

[直納部]

1 月度の共販輸出は 3 社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で (株) 松本光春商店が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「引き合いは安定。為替は目立った動きなし」また、他社のコメントでは①「輸出国側の古紙需要が旺盛な為、輸出余力が制限されていますが、古紙の発生期であることから輸出価格は軒並み下落しております。米国品の下落幅は大きく、日本品も追従する傾向となっています。」②「米国品 S O P 価格下落により、日本品への価格要請はかなりきつくなっている」

全体的な市況では、全般的に商いは薄い。裾物 3 品の価格は 1 月に入り下降ぎみで、産業古紙は足りない状態が続いている。

〔品目別〕

〔段ボール〕 輸出価格が弱含みで、この先、不透明。段ボールは製品在庫が 50 万トンを超え、過去 2 番目に多い水準になっている。国内価格も弱くなってきている。

〔新聞、雑誌〕 新聞は国内の引き合い強い。雑誌は輸出価格が落ちてきており不安材料。白板は回収雑誌によるトラブルが多く不安定。

〔家庭紙〕 家庭紙原料はメーカーからの引き合いが強い。

〔返本〕 前年対比で 90%。年末年始の雑誌の販売は少し伸びている。出版は、すこしは明るい兆しがでてきたのではないかと。雑誌の落ち込みは酷いが、大手雑誌販売は部数を多くするよう力を入れていく模様。

〔集荷部〕

12 月は年末で、普段の月よりは発生が多かった。しかし、集荷の現場では雑誌が伸びている実感は、まだなかった。集荷は利幅が取れなくて、発生が少ないので厳しい状態が続いている。

〔広報部〕

広報新年号の原稿の締め切りは 1 月 8 日迄です。で、それ迄に提出して下さい。

〔事業部〕

1 月 16 日（土）組合合同新年会の詳細の確認をした。

1 月 16 日に都市近代化事業協同組合の事業協力会に出席した。ガソリンカードを新しいカードに切り替える事により、更に安い価格での購入が可能となるそうです。

〔青年部〕

2 月 16 日東京製本二世連合会と合同勉強会を行う。埼玉県入間の石坂産業（株）を見学する予定。

〔近代化推進委員会〕

1 月 28 日（木）全原連新年会前に各委員会を開催予定。

〔審議・検討・報告事項〕

1. 組合会館の外壁補修工事について、3 パターンの見積書を作成したので討議した。現状は、組合会館を今後、どうするのか決まっていないので、2 月の常任理事会の時間を 1 時間長くして討議し決める事となった。
2. 賛助会員制度の導入について：組合事業を拡張していく為、多くの事業者組合員向けの事業を紹介していく。賛助会員になる事により、事業者が組合からバックアップが受けられる制度にする。組合に入る事業手数料が少なくても、賛助会員費で補える利点がある。実施するには、定款を変更する必要がある。ので 2 月～3 月にかけて、定款変更と賛助会員規約を作成し、総会で承認を得るよう準備を進める事となった。
3. 理事会の冒頭で、富沢印刷（株）による組合員向け各種印刷物の提案と会社紹介があった。
4. 紙器工業組合との懇談会を 2 月 15 日（月）で実施するよう準備中である。

古紙センター関東地区委員会

〔平成 28 年 1 月 20 日（水）〕 pm 4:00 ～
於）古紙センター会議室

〔需要動向〕 15 / 12 月 単位トン、
（ ）は対前年同月比、在庫の（ ）は在庫率

〔関東商組 32 社実績〕

〔新 聞〕	仕入	66,729(100.0%)
	出荷	63,459(103.5%)
	在庫	11,945(18.8%)
〔雑 誌〕	仕入	57,163(102.9%)
	出荷	52,569(104.4%)
	在庫	11,824(22.5%)
〔段ボール〕	仕入	151,311(103.7%)
	出荷	143,854(104.9%)
	在庫	18,266(12.7%)

〔関東・静岡実績〕

〔新 聞〕	入荷	219,857(104.0%)
	消費	202,857(92.5%)
	在庫	156,380(77.1%)
〔雑 誌〕	入荷	103,031(101.4%)
	消費	97,462(102.1%)
	在庫	45,708(46.9%)
〔段ボール〕	入荷	325,228(103.4%)
	消費	289,121(100.4%)
	在庫	105,905(36.6%)

〔業者側コメント〕**〔新聞・雑誌・段ボール〕**

1 2 月の発生は 3 品とも前月比でプラス、前年比で段ボールと雑誌が、若干のプラス、新聞は横ばい。在庫は 3 品とも増加。輸出は段ボールが弱含みで、他は横ばい。販売価格は前月と変わらない。

〔上物古紙〕

1 2 月の東京協組 4 3 社上物古紙データでは、家庭紙向けが前月比と前年比でプラス。D I P 向けは前月比でプラス、前年比ではマイナス。上物古紙の慢性的な発生不足は続いている。家庭紙メーカーからの引き合いが強く、需要に比べ供給が少ない。

〔メーカー側コメント〕

1 2 月の新聞古紙の発注は横ばい、入荷は順調、使用は計画通り、在庫は増加。1 月の発注は横ばい、入荷は一部減らず、使用は計画通り、在庫は増加。

1 月の発注は横ばい、入荷は順調、使用は計画通り、在庫は増加。

1 2 月の雑誌古紙の発注は横ばい、入荷は順調、使用は計画通り、在庫は増加。1 月は発注が横ばい、入荷は順調、使用は計画通り、在庫は増加。段ボールの生産は前年比で約 1 0 1 %。段ボール原紙の生産も同じく 1 0 1 % で年間生産は順調。

原紙在庫は膨らんでいたが 1 2 月末に減少し、1 月は落ち着いている。

メーカーへの 1 1 月の古紙入荷は悪く、在庫を大幅に減らした。1 2 月は発注が横ばい、入荷は順調で在庫は回復した。

古紙センター業務委員会

〔平成 2 8 年 1 月 2 8 日（木）〕 pm1 : 15 ~

於）古紙センター会議室

- 〔1〕 集団回収実施団体への感謝状の交付について（関東地区委員会推選）
 - 〔2〕 平成 2 8 年 1 月～6 月の段ボール・新聞・雑誌の消費計画について
 - 〔3〕 古紙の需要・市況動向について
- ＊ページ数の関係で割愛させていただきます。

2 月度定例理事会

〔平成 2 8 年 2 月 4 日（木）〕 於）組合会議室

出席理事 2 7 名・監事 1 名

赤染理事長挨拶

先日の合同新年会では、ご協力有難うございました。本日の常任理事会は、いつもより 1 時間多く時間を取り、組合会館の外壁補修工事と組合会館の今後について話し合いました。他にも、協議事項が沢山ありますのでよろしくお願い致します。

〔各部報告〕**〔総務部〕**

常任理事会で、組合会館は 5 年後を目途に対応を考えていく方針ができました。組合会館の外壁補修工事の件は、常任理事会で見積書を討議して、その結果を理事会に伝え、最終決議をしました。結論としては、見積書①（1 3 6 万程度）の一番シンプルな補修工事をする事となりました。

〔直納部〕

2 月度の共販輸出は 3 社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で（株）松本光春商店が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「やや弱含みだが、為替は追い風」また、他社のコメントでは①「中国の景気後退により古紙国際価格は軟化傾向にあります。米国品の対中価格は下落傾向にあり、底値が見えないまま推移しています。春節後の中国製紙工場の稼働状況によっては更なる下落が懸念されます」②「米国品 S O P 価格下落により、日本品への価格要請はかなりきつくなっている」

全体的な市況では、年末は発生が多少あったが、年始は発生が良くなかった。古紙在庫は低水準へ向かっている。輸出価格は段ボールが下がり、雑誌は上がっている。

〔品目別〕

〔段ボール〕 段ボールの発注量は横ばいか減少。購入量を落さないメーカーは一部で、シェアを落して減産を余儀なくされるメーカーもあり二極化が著しくなってきた。東海以東の工場では 2 月～5 月にかけてマシンの修繕工事が集中するため、荷受け制限、数量制限をかけるメーカーが多い。

〔新聞、雑誌〕 新聞は、国内メーカー各社の購買が積極的。四国メーカーは在庫過多で発注量減少。ここにきて国内メーカーの対応にバラつきがみられ、国内プレミアム価格も軒並み下落。

雑誌の発注量は横ばいか微減。2 月も積極的な購入だが、一部では数量制限、荷受け制限しているメーカーもある。

〔家庭紙〕 家庭紙原料はメーカーによりバラツキが出ている。在庫が増えてきているメーカーもあり原料の引合いは少し弱くなってきている。しかし、発生が少ないので春までは持たないと思われる。

〔オフィス〕 全体的に発生量が減っている。

〔集荷部〕

2 月に入っても製本、印刷関係からの集荷は少ない。最近、製本会社が数社廃業した。

〔広報部〕

広報新年号はお手元に届いたと思います。2 月 1 日に広報委員会を開催し、3 月号の打合せをしました。「時の視点」は古紙市況を掲載予定です。合同新年会や支部の新年会・行事等を掲載予定ですが、全体的に記事が少ない状況です。テーマを決めて原稿依頼をする等、今までとは方法を変えてみたいと考えています。

〔事業部〕

1 月 16 日（土）合同新年会は盛況に終わりました。ご協力ありがとうございました。

〔青年部〕

2 月 16 日東京製本二世連合会と合同勉強会を行う。埼玉県入間の石坂産業（株）を見学する予定。

〔近代化推進委員会〕

1 月 28 日（木）全原連新年会前に行われた近代化推進合同委員会の議事録を添付しましたのでご覧ください。

〔審議・検討・報告事項〕

1. 直納部の海外研修の日程について。6 月及び 9 月、10 月、11 月の期間から、休日絡みと平日での料金プランを旅行業者に提出してもらい決める事となった。
2. 全原連の 5 月総会時における役員は、理事が 赤染理事長・坂田副理事長・齋藤常任理事・工藤理事の 4 名と監事が上田常任理事に決まった。
近代化推進委員は、経営革新委員 正（上田理事）、副（廣田理事） 需給委員 正（齋藤理事）、副（富澤理事） I T 委員 正（工藤理事）、副（廣田理事） 渉外広報委員 正（清水理事）、副（高橋理事）
3. 賛助会員制度の導入について：組合事業を拡

張していく為、多くの事業者組合員向けの事業を紹介していく。賛助会員になる事により、事業者が組合からバックアップが受けられる制度にする。組合に入る事業手数料が少なくても、賛助会員費で補える利点がある。理事会上程は原案どおりで承認となった。今後、規約と内規を修正し総会へ上程する事となった。

4. 研修会・講習会の実施について：今後、理事向きの研修と組合員向けの研修を実施していく事となった。理事向け研修としては、理事の職務、理事会、総会等について。他にビジネスマナーを候補としている。
5. 組合員向け研修としては、ビジネスマナー、テーブルマナー、市況説明、関連企業による講習会等を考えている。

古紙センター関東地区委員会

[平成28年2月23日(火)] pm 2:00～
於) 古紙センター会議室

[需要動向] 16 / 1月 単位トン、
() は対前年同月比、在庫の () は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新 聞]	仕入	56,126(97.8%)
	出荷	59,107(95.7%)
	在庫	8,964(15.2%)
[雑 誌]	仕入	49,582(99.7%)
	出荷	52,578(100.7%)
	在庫	8,828(16.8%)
[段ボール]	仕入	125,309(102.9%)
	出荷	133,523(103.4%)
	在庫	10,052(7.5%)

[関東・静岡実績]

[新 聞]	入荷	218,532(101.0%)
-------	----	-----------------

消費	205,360(98.2%)
在庫	168,310(82.0%)
[雑 誌] 入荷	103,724(96.2%)
消費	97,024(100.3%)
在庫	52,408(54.0%)
[段ボール] 入荷	295,098(99.5%)
消費	286,944(102.9%)
在庫	114,164(39.8%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

1月の発生は3品とも前月比で大きく下回り、前年比では段ボールが若干のプラス、他は若干のマイナス。在庫は3品とも減少。輸出は段ボールが弱含みで、ミックスは問屋在庫が少なく強含み。2月も発生は少ない状態。

[上物古紙]

1月の東京協組43社上物古紙データでは、家庭紙向けとDIP向けで前月比と前年比でマイナス。特に前月比で大きくマイナスしている。上物古紙の慢性的な発生不足は続いており、家庭紙メーカーからの引き合いは強い。

[メーカー側コメント]

昨年の段ボール原紙の生産は、前年比で100%を超えており堅調な伸び。1月の段ボール古紙の発注は横ばいか減少、入荷は順調、在庫は増加。2月は入荷が順調で、在庫は横ばい。

1月の新聞古紙は、発注が減か横ばい、入荷は良好、使用は減産でトラブル多い、在庫は増加。2月は発注が減か横ばい、入荷は順調、使用は減産でトラブル多い、在庫は横ばい。

1月の雑誌古紙は、発注が減か横ばい、入荷は良好、使用は計画どおり、在庫は増加。2月は発注が減か横ばい、入荷は良好、使用は雑誌から段ボールへ一部振替え有り、在庫は横ばい。

古紙センター業務委員会

[平成 28 年 2 月 25 日 (木)] pm1:15 ~

於) 古紙センター会議室

- [1] 平成 28 年度事業計画 (案) について
- [2] 集団回収実施団体への感謝状の贈呈について (中四国委員会推選)
- [3] 詰物 (緩衝材) 対策について
- [4] 古紙の需要・市況動向について

* ページ数の関係で割愛させていただきます。

広報誌 表紙写真募集の件

広 報 部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募しております。下記の要領で、奮って写真をご応募ください。お待ちしております。

募集要項

**募集写真：白黒またはカラー写真
焼き付け または 添付ファイル
題 材：風景、季節、催事を扱ったもの**

提出時期：随時

提出先：

〒110-0016 東京都台東区台東 3-16-1

東京都製紙原料協同組合 事務局

E - mail: info@kosi-tokyo.or.jp

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

編 集 後 記

広報部副部長 高橋宏明

申年というわけじゃないと思いますが、今年になって原油など世界的に経済が良くなったり悪くなったり動いてると思います。2月に入って為替が急に円高に加速しています。ニュースなどによると「リーマンショック」並みだと報道もされています。自分は、2008年「100年に一度」とも言われたあの時の悪い事を思いだしてしまいます。世界的に「景気が悪化」、国内製紙メーカーの「減産」、また毎月「価格修正」など嫌なことばかりです。ただ、2008年の時みたいにならないで通り過ぎてくれないかと思っています。

また、今年になっても高齢者による「逆走運転」や「アクセルとブレーキ」の踏み間違い、長野のバス事故、先日の大阪での運転者急病による車の暴走など悲惨な事故が続いています。いつ何が起るかわからない世の中です。組合事業の共同購入の中に「ドライブレコーダー」などもあります。自分の車や会社のトラックなど付けてみてはいかがですか。付いてるか付いてないかで気持ち的にも運転が変わってくるかもしれません。何でも良いので「組合事務所」にこう言うのやっているのかどうか、遠慮なく聞いて下さい。5月には組合総会が上野精養軒であります。組合員皆様のご出席をお待ちしております。



組合総合名簿の協賛広告について

広 報 部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では今年の1月号より2年間に渡り、今回ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承ください。(広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします)

今回は、組合員とかかわりの深い家庭紙メーカー各社を掲載いたしました。

尚、**有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようになります。**

<広告料金について>

広報誌は、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合

年1回の掲載：14,000円

年2回の掲載：26,000円(13,000円×2回)

年3回の掲載：36,000円(12,000円×3回)

年4回の掲載：44,000円(11,000円×4回)

年5回の掲載：50,000円(10,000円×5回)

掲載ページにつきましては広告数によりますが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880



特種東海製紙グループ 特種東海エコロジー株式会社

美しいスタンダード。美しいエコロジー。

トイレットペーパー

エコロジー®

ecology



しわが1倍き130m

再生紙

みつうの穴がある 芯なし

パッ 芯が消えた!

ワンタッチホルダーでも使える

芯なし・再生紙ロール

地球とともに。
Kasuga

春日製紙工業株式会社
〒417-8503 静岡県富士市比奈 760-1
TEL.0545-34-1000
URL <http://www.kasuga.co.jp>

シャワートイレの後に
スキットウォッシュ

Refresh Yourself after Shower Toilet

再生紙の表面をバージンパルプでコーティングしたシートを、さらに2枚重ねにしました。お肌にふれる表面はやわらかなバージンパルプで、デリケートな方でも安心。内側は古紙をリサイクルした再生紙でボリュームアップして、水分を受けとめますのでシャワートイレの後に、すっきり、しっかりふけます。

淡いブルー 香水入り

27.5m2枚重ね ダブルエンボス 12ロール

森の香りがやさしく包む

森の朝

30数種類の植物から抽出されたエッセンスが香ります。

やさしい肌ざわりの
カラーロール。

パステルグリーン 香水入り
30m2枚重ね ダブルエンボス 12ロール

**HERB
FRESH**

ハーブフレッシュ

7種類のハーブのプリントが楽しめるカラーロール。「森の朝」と同じく100%植物性エッセンスの香り。

パステルピンク + 2色プリント 香水入り
30m2枚重ね ダブルエンボス 12ロール

富士里和製紙株式会社

〒419-02 静岡県富士市鷹岡本町 4-19
TEL 0545-71-3005 FAX 0545-71-6858

私たちのテーマは

緑の地球を子どもたちへ



資源リサイクルのために

私たちが住む地球上で今、紙（森林）の問題が深刻になっています。家庭やオフィスから出される紙の大半が、資源として再利用されることなく、焼却されてしまっている事をより多くの人に考えてもらいたい。そんな願いから、私たちは「地球にやさしい地球人」になろうと立ち上がりました。

COARELEX
コアレックスグループ

コアレックス三栄株式会社 東京工場

〒210-0866 神奈川県川崎市川崎区水江町 6-10
TEL.044-281-1100 FAX.044-281-1101

コアレックス信栄株式会社

〒421-3306 静岡県富士市中之郷 575 番 1
TEL.0545-56-2513 FAX.0545-56-2511

<http://www.corelex.jp>

コート白ボール（マルイコート・マルイコート裏白）

トイレットペーパー（トロフィー・菊華）

丸井製紙株式会社

代表取締役会長 井 出 清 章

代表取締役社長 井 出 浩 之

本 社 工 場 静岡県富士市久沢 37 〒419-0293

電 話 (0545) <71> 2320 番 (代)

ファックス (0545) <71> 7874 番

家庭紙工場 静岡県富士市久沢 160 の 1 〒419-0293

電 話 (0545) <71> 2325 番 (代)

ファックス (0545) <71> 2326 番

再生紙100%トイレットペーパーの製造・販売

機密書類の溶解処理

ISO27001認証取得



鶴見製紙株式会社

代表取締役 里和 永一

本社 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷8-1-10

TEL:048-283-3620 FAX:048-283-3664

沼津工場 〒410-0315 静岡県沼津市桃里464

TEL:055-969-4555 FAX:055-969-4556

家庭紙（トイレットペーパー・ペーパータオル）製造 販売

太洋紙業株式会社

代表取締役社長 渡辺 和裕

〒418-0022 静岡県富士宮市小泉350

TEL 0544-27-3166

FAX 0544-27-0911

<http://www.taiyo-paper.co.jp/>

年間広告掲載会社のご紹介

広報誌では、組合総合名簿の協賛広告にご協力頂きました企業・団体に対し 1 回ずつ 2 年に渡り、無料で広告掲載をさせて頂いております。

その中の 1 社である**矢崎エナジーシステム**(株)様より年間掲載（有料）のお申し込みを頂いております。有難うございます。

ご協力頂きました**矢崎エナジーシステム**(株)様には、サービスの一環として企業紹介や宣伝記事等の企画立案をさせていただきます。

どうぞこの機会に皆様も有料広告掲載をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。

お申込みや料金等の詳細につきましては、広告先頭ページのご案内をご参照ください。



車載式積載重量計 LI

LI は様々な車両へ 後付可能 な計量器



矢崎エナジーシステム株式会社 LI推進部

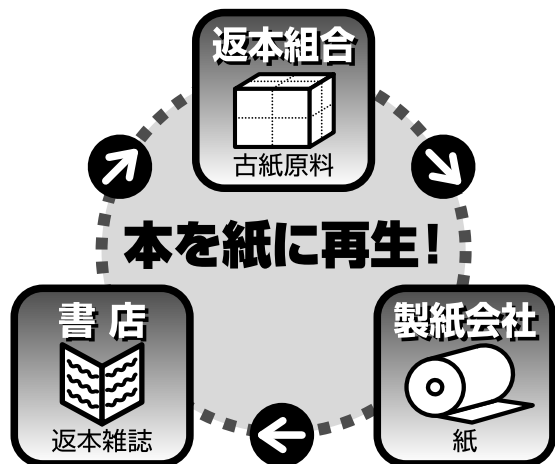
TEL：0537-24-9322

FAX：0537-24-9332

〒436-0090 静岡県掛川市光陽210

各地域担当がおります。お気軽にお問合せ下さい。

日本最大級の古紙原料生成施設で循環社会に貢献する



東京返本加工協同組合
Tokyo Overissued Magazine Processing Cooperative

理事長 工藤裕樹

蓮田事業所

埼玉県蓮田市根金1464番地1号 出版共同流通(株)蓮田センター内
電話:048-767-1820 FAX:048-767-1821

【HP】 <http://www.henpon.or.jp>

田中のトラックスクール (台費)

四大特徴
正確な計算・堅牢な構造
簡易な操作・目安目盛付
完全なアフターサービス

創業 明治36年
通産大臣賞受賞



株式会社 田中衡機工業所

本社 〒955-8691 新潟県三条市福島新田丙2318-1
TEL 0256-45-1251・FAX 0256-45-2204
東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7
TEL 03-3263-4531・FAX 03-3262-6918

営業品目

- ① 裁落用麻袋 (八手大袋)
- 〃 〃 (六手中袋)
- ② 〃 PP (新袋)
- 〃 〃 (再生袋)
- ③ バンインダー用布袋 (新袋)
- 〃 〃 (再生袋)
- ④ 1 屯 バッグ (新袋)

その他御注文に応じます
気軽に御相談下さい。

司麻袋工業株式会社

本社 東京都足立区中央本町1-7-16
TEL (3849) 2968 (代表)
ハシクのフクロヤ



ベラー番線

最良の品質・防錆OK

ートラブル、ロスが少ないー

50K・100K・500K・1000K

吾 坂野興業株式会社

東京本社 TEL 03-3718-7311
FAX 03-3724-8170
浦安営業所 TEL 0473-54-6531
FAX 0473-51-5201
静岡営業所 TEL 054-624-1101
FAX 054-624-6704